

## 高学年テキスト③ 2025.6.10

### 【オフサイドとは】

オフサイドとは、( )の選手が、( )より、ゴールラインに近い場所に、  
いる時・いた時に、ボールを受けたり、ボールに関わったりした場合、オフサイドという反則になる。

オフサイドラインになるもの。3つ

①

②

③

この3つの中で、一番、( )に近いものがオフサイドラインとして採用される。

オフサイドの判定のルール

①オフサイドの判定のタイミングは、オフサイドポジションにいる選手がボールに関わるその1つ前の  
攻撃側の選手が( )を触った瞬間が、オフサイドを判定するタイミングである。

②オフサイドポジションでボールを触った・関わったとしても、その1つ前の攻撃側の選手が、  
ボールを触った瞬間にオフサイドラインよりゴールラインに近い場所に( )場合、  
オフサイドにはならない。

③オフサイドポジションにいた選手にボールが飛んで行ったとしても、その選手が( )、  
そのまま( )が取ったり、そのままラインから外にボールが出たりと、  
( )の選手が不利にならない場合は、オフサイドを取らず、試合を続行する。

④オフサイドの反則になった場合は、( )側の( )で試合を再開する。  
再開する場所はオフサイドが成立した場所となる。

オフサイドが成立した場所とは、主に2つ。

1つは、オフサイドの選手がボールを( )所。

もう1つは、オフサイドポジションの選手が動いている時に、明らかにオフサイドとなる場合は、  
主審は笛を吹き、その場合は( )場所が、成立した場所となる。